



■ 菅原牧場

かんの あきら
菅野 明さん (50代)

- ①現在の飼育規模 乳牛 32 頭
- ②ひとこと

入植 71 年目、色々な農業をやっている、今は冬でも家でやれる牛を飼って頑張っています。



■ 多田牧場

ただ たかよし
多田 隆義さん (50代)

- ①現在の飼育規模 乳牛 20 頭、和牛 25 頭
- ②ひとこと

親父から引き継いで 30 年以上。地元で農業がやれるような社会づくりが一番大切。



■ 照井牧場

てるい かおる
照井 郁さん (57歳)

- ①現在の飼育規模 和牛 20 頭
- ②ひとこと

乳牛から、和牛へ切り替えて飼育。体が資本なので健康第一で頑張ってます。



■ 中野牧場

なかの せいいち
中野 誠一さん (50代)

- ①現在の飼育規模 乳牛・和牛合計 100 頭
- ②ひとこと

親父の代から引き継いで 30 年。年中無休で働いています。

行事のお知らせ

welcome

冬まつり・どんと祭

平成 29 年 1 月 9 日予定
00:00 ~

場所：貝沢公民館

ミズキだんごづくり、縄ない、ほっぴき大会など、子供たちが先輩方に教わりながら楽しむ楽しいお祭りです。どんと祭も開催します！



雪あかり in にしわが

平成 29 年 2 月 11 日
17:00 ~

場所：貝沢公民館・各家庭

雪像や雪の灯籠を作って、広場や街道などをデコレーションするお祭りです。17 時頃から 10 時頃まで点灯しています。ぜひ見に来て下さい。



貝沢地区基本情報

平成 28 年 10 月 31 日現在

人口 230 人

世帯数 77 戸

65 歳以上人口 95 人

18 歳未満人口 21 人

高齢化率 41.30%
(65 歳以上人口比率)



貝沢
今回の 1 枚
敬老会で
大集合！

発行：貝沢若畑川舟ふるさと交流実行委員会

協力：西和賀町ふるさと振興課

かいざわびと

ごあいさつ

貝沢ゆかりの皆様、お元気でお過ごしでしょうか。こちらはようやく木々が色付き始めました。これからあの雪深い冬に向かって足早に季節が進んでいきます。幼き頃の故郷の原風景は忘れがたいものと思いますが、皆様の心の中にも一面銀世界の貝沢の冬の風景がしっかり刻まれているのではないのでしょうか。そんな厳しい季節の中で培った粘り強さを発揮しそれぞれの地域でご活躍の事と推察いたします。

さて今回、西和賀町のふるさと交流事業の一環として貝沢、若畑、川舟の三区合同で四季折々の地域の話題や出来事などを「ふるさと便り」として皆様にお届けする運びとなりました。ふるさとの今をお伝えできればとの思いでまとめましたので是非一読ください。



貝沢区長
吉田 信夫

近況報告

平成 24 年度からお宝さがし！
お宝や伝承、文化をまとめた冊子づくりも。

貝沢地区では、平成 24 年 6 月から、町の支援も受けて、貝沢に眠るたくさんの地域資源を宝として再発見し、住民自身が保存・伝承すべき資源や財産を認識し、保存・伝承の手法を築くとともに、地域資源を生かした相違や工夫のある地域づくりにつなげていく活動に取り組んでいます。

平成 25 年 7 月には、地区の子供たちやお父さん、お母さんたちも参加したまち歩きを開催し、地区の守り神でもあるたくさんの神様やトンボなどの豊かな自然、盆踊りなどの懐かしい行事を再発見し、豊かな地域の資源を見つめなおしました。貝沢が将来どんな地域になったらいいか、というゆめがたりでは、子供たちからは「魚釣りができるきれいな川のでいてほしい」や「スキー場がほしい」などのたくさんの夢、大人たちからは「雪がたくさんふるけど、貝沢が好き」や「小学校の校庭を芝生にして、みんなの憩いの場にしたい」などの想いがたくさん語られました。

平成 26 から 27 年度には、思いを形にするひとつのステップとして、貝沢の歴史やお宝を集めて、ひとつずつ冊子にまとめています。みんなで語り合ったり、取材に行ったりしながら、これまでに、「第1号神社の歴史と伝承」「第2号むかしばなし」「第3号マタギの記憶」「第4号生業と暮らし」の4号を発行してきました。

貝沢の先人たちの知恵と努力の積み重ねで優れた技術や伝統文化だけでなく、また地域の子供たちの明るい笑い声は地域の大きな財産であり、この宝を後世にも受け継いでいけるように、これからも活動を続けていきますので、応援をよろしくお願いします！

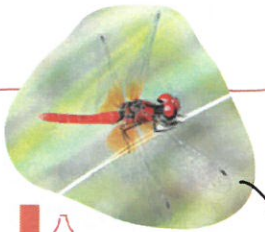
冊子は、希望者にはお配りしますので、ぜひ、お声をおかけください！



ワークショップで発表する子供班のメンバー

よってけで！貝沢の行事

平成 28 年の貝沢の行事を紹介します。

平成 28 年	4 月	● 日 () 堰ぶしん	かつては、湯治で鶯宿温泉に行ったことも。		ハチトンボの見過ろ
	5 月	● 28 日 (土) ~ 30 日 (月) さなぶりの案内			
		● 25 日 (水)			
	6 月	● 30 日 (木) わらび園 開園	天然のわらび！入園料は 大人 1,000 円 (2kg まで収穫可能) 小学生 500 円 (1kg まで収穫可能) 1 シーズンに 1,000 人の来園も。		日本一小さなトンボ 世界的にも最小クラス
	7 月	● 23 日 (土) 神社 子安地蔵祭り ● 24 日 (日) 銀河高原まつり			子安地蔵尊は安産の神様
	8 月	● 14 日 (日) 盆踊り	300 ~ 400 人集まります 踊りに景品、屋台もあります		
	9 月	● 4 日 (日) 敬老会 ● 12 日 (金) 山の神			山の神をお祀りします
	10 月	● 30 日 (日) 防災訓練			先輩方が大集合
	11 月				先輩方に教わって子供たちが みずき団子づくり
	12 月	● ほっぴき大会も開催			
平成 29 年	1 月	● 2 日 (月) 新年会 ● 9 日 (月) 頃 冬まつり・どんと祭	昔は、小正月のころ 子供を連れて嫁が里帰りする「ナベカリ」 という風習がありました。		
	2 月	● 11 日 (土) 雪あかり	「沢内甚句の郷」の タイトルで 協力して制作しました。		
	3 月	● 20 日 (月祝) 部落総会			

貝沢の話題あれこれ

沢内銀河高原から西に向かって 道路わきに桜の苗木を植樹

平成 20 年以降、現在
まで 100 本以上のオオ
ヤマザクラを植樹、将来
は残雪の高下岳とカタク
リの群生とともに見事な
春を演出してくれるで
しょう。



消防団の意気軒昂

貝沢の消防団は士気
の高さと合わせて実力も一
流、北上管内の消防操法
協議会において常に上位
入賞を果たしています。



貝沢のわらびが大好評

最近ではすっかり有名
になった「西わらび」で
すが、貝沢で採れるわら
びは特に粘りがあって美
味であると地元の皆さん
は口をそろえます。



貝沢地元学の成果が冊子になりました

平成 26 年度より「貝
沢地元学」に取り組んで
きましたが、その成果で
ある貝沢の歴史、文化、
生活などをまとめた冊子
を「貝沢の昔語り」とし
て編さんしました。分野
ごとに 1 号から 4 号まで
完成です。





屋号【善兵衛分家】
石川 蒼人ちゃん
(H27年11月2日生1歳0か月)

①両親の名前

父：石川 大地さん
母：石川 希さん

②祖父母の名前

祖父：石川 浩二さん
祖母：石川 晃子さん



屋号【庄九郎】
藤原 由芽ちゃん
(H28年6月29日生0歳4か月)

①両親の名前

父：藤原 康さん
母：藤原 未来さん

②祖父母の名前

祖父：藤原 輝夫さん
祖母：藤原 恵子さん

行事のお知らせ

welcome

新年交賀会・歳祝い

平成29年1月1日
14:00～

場所：若畑公民館

歳祝と厄年払いです。
神官さんによるお祓い、
歌、踊りのアトラク
ションもあり盛大!!

雪あかり in にしわが

平成29年2月11日
17:30～

場所：若畑公民館・各家庭

参加者全員で朝から制作
作業を行い、暗くなった
ら点灯して鑑賞します。
反省・懇親会も!!

基本情報

平成28年10月31日現在

人口.....198人
世帯数.....63戸
65歳以上人口.....90人
18歳未満人口.....13人
高齢化率.....45.45%
(65歳以上人口比率)

平成28年に亡くなられた方

藤原 敬子さん 81歳
佐々木 満さん 72歳
石川 キエさん 94歳
藤原 準司さん 86歳
児玉 繁蔵さん 84歳



2011年
この頃から里づくり
を頑張ってきました。
「がんばってらよ～」

2011.11.13

わかはたびと

vol.1

ごあいさつ

みなさん、お元気ですか。若畑地区のみなさんも元気でそれぞれの勤務、農家の仕事、そして地域活動に元気で頑張っております。

さて、この度西和賀町のふるさと交流事業を進めるにあたり、地域出身の皆さんの名簿を作り、情報誌を作って送付したり、ふるさと交流会を開催し参加して頂くなどを進めたいということでこの紙面を作成しました。地区内のことをお知らせしたり地区出身の皆様と情報交換できたらと思っておりますので、情報提供の依頼があった場合はぜひご協力をお願いいたします。



若畑区長
(若畑里づくり委員会委員長)
藤原 輝夫

近況報告

公民館の新築に、子供が祝う敬老会… 力をあわせて頑張っています。

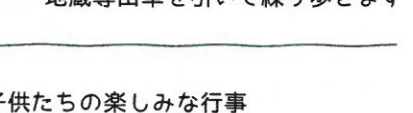
平成26年3月に、地区の長年の懸案だった若畑公民館が新築され、年間を通して各行事、地区活動に活用させて頂いております。高床式となっており、昨年の大雨や、今年の台風10号の際には地区民の避難所にもなっております。(幸い昨年の大雨、このたびの台風10号ともに大きな被害は無く、安塔しております。)

この9月11日には公民館主催の敬老会が盛大に開催されました。子供たちによる盆踊り太鼓のオープニングに始まり、今年は70歳以上の70名の対象者のうち最高齢の小森ハナさん96歳をはじめ43名が元気に参加し、飲んで食べて交流を深めお祝いしました。秋田の民謡や踊りの一行によるアトラクションもにぎやかに行なわれ多いに盛り上がりしました。

地域では、従来からの公民館行事はもとより、平成22年度からは里づくり委員会が発足し、その活動も加わり年間を通して地域活動を展開しております。地区の行事・活動については別に掲載しましたので、地区出身の皆さんにはおりにふれ都合をつけられて、こうした活動に参加頂ければと思っております。

どの活動でも大歓迎でお迎えしますのでよろしく御願います。ご連絡をお待ちしております。



平成 28 年	4 月	29 日(金) 第 1 回クリーン作戦・公民館花見会	みんな一緒に ゴミ拾い	
	5 月	1 日(日) 堰ふしん(水路の泥上げ) 7 日(土) 花見会		
	6 月	- 上旬 さなぶり休み 18 日(土) 第 1 回県道草刈り作業	協力して 草刈り	
	7 月	24 日(日) 銀河高原まつり	太鼓を叩いて さんさ踊り	
	8 月	5 日(金) 第 2 回クリーン作戦 7 日(日) 地区墓地一斉清掃 9 日(土) 第 2 回県道草刈り作業 15 日(月) 地区盆踊り大会 23 日(火) 地蔵尊まつり		
	9 月	11 日(日) 地区敬老会 15 日(木) 豆ぬすみ		
	10 月	30 日(日) 防災収穫祭(避難訓練・消火訓練等)	子供たちの楽しい行事	
	11 月		厄払いもしてもらいます	
	12 月		地区をあげての創作	
			即席担架の作り方講座も	
平成 29 年	1 月	1 日(日) 若畑地区新年交賀会 2 日(月) 書初め会 15 日(日) 第 1 回スノーパスターズ活動(予定)	若い力を借ります	
	2 月	11 日(土) 地区雪あかり 5 日(日) 第 2 回スノーパスターズ活動(予定)		
	3 月	5 日(日) 第 40 回沢内教育振興会川舟実践班雪まつり・第 3 回スノーパスターズ活動 20 日(月祝) 若畑地区部落総会		

若畑の話題あれこれ

里づくり委員会頑張ってお宝に標柱建てました

地区の地域づくり活動として、平成 16 年度に地元学によるお宝探しを実施し、その後重要なお宝を選び、改善活用策を考え実践活動に取り組みました。

その中で歴史系のお宝に標柱を建てることとなり平成 21 年度から実施しております。

写真の「一里塚」の表中は「川舟断層起点」と共に平成 21 年 11 月 15 日の防災収穫祭に建立しおひろめた最初の表中で、これまでの建立本数は 16 本になりました。



公民館を新築！入口には大型看板も設置！

以前の公民館は、昭和 40 年に当時の湯田ダムの管理事務所を、住民総出で解体し移築したものであり、以来 48 年を経過し、土台の腐食等老朽化が著しくなっておりました。

町への要望等により平成 26 年に新築して頂きました。消防屯所が合築されており、防災室も設置されました。

入口の大型看板は若畑の絵地図(お宝とその謂れ等)の面と、若畑小学校の跡地(校歌とその歴史掲載)面になっております。



今秋の若畑：防災収穫祭を盛大に開催しました

今年の防災収穫祭は 10 月 30 日(日)に開催されました。

午前 9 時 30 分に震度 6 強の自信が発生し、家屋倒壊などが生じたとの想定で、消防車のサイレン・広報により避難訓練を開始、公民館にて安否確認・被災状況報告等の訓練を実施。その後、消火訓練、地区の危険箇所等についての懇談、炊き出し訓練を行い、最後は参加者全員で反省会を兼ね、おにぎり・お餅・豚汁で盛大な収穫祭がおこなわれました。



至 零石		時夫	芳壽	喜一	タエ子	巳之助	與右衛門分家	孝雄	徳治	清右工門	主要地方道	盛岡横手線	英次	雅文	善兵衛分家	若畑公民館・創作館	リサ	祐一	伸一	功	山崎	弥助	久助	至 湯田																							
春治	昇	與平	松ノ助分家	孝志	喜兵工	昆右工門	三助	與右衛門	森	作兵工	作兵工分家	末蔵	繁蔵	三五郎	市夫	フミ	進	昭	辰哉	吹沢	ボツ畑	貢	塚の根	助七	善右工門	六枚田	理兵衛	善右工門分家	俊和	善六	松兵衛	善兵衛	桂店	豪	新家	多賀栄	五兵衛	久之助	庄九郎	準司	力雄	長右工門	萬助	清十郎	久左工門	源十郎	源左工門



ささき かずお
佐々木 一夫さん (65)

【安ヶ沢出身】

- ①以前の居所：岩手県盛岡市
- ②一緒に来た人：妻
- ③前の仕事：タクシー乗務員
- ④川舟に来た年：平成 28 年 10 月
- ⑤今の仕事：自宅周辺の環境整備
- ⑥趣味：ドライブ・写真撮影

満期定年退職をきっかけに帰郷しました。再雇用
の話もありましたが、余力を残して帰りたいと思っ
ていたので計画通りの帰郷です。また、高齢の母の
独り暮らしが気がかりだったこともあります。せめ
て晩年だけでも心細さを和らげられたらと、3月で
定年退職した妻と帰って来ました。最近は秋終いを

し、雪囲いをしたり農機具倉庫の片づけをしたり環
境整備をして過ごしています。

ここ 10 年は週に 1～2 回戻って通い百姓をして
おり、川舟のことは知っているつもりでしたが、こ
れ程子供が少ないとは知りませんでした。飯米農家
も減少していると聞き「限界集落」を感じています。

行事のお知らせ welcome

沢内教育振興会 川舟実践班雪まつり

平成 29 年 3 月上旬予定
場所：旧川舟小学校校庭

毎年 100 人以上参加する大きなお祭り。
ムカデ競争や大玉転がしなど
楽しい競技がたくさん！
懐かしい川舟小学校校庭で
雪遊びしませんか？



雪あかり in にしわが 2017

平成 29 年 2 月 11 日 17:00～
場所：川舟公民館・各家庭

雪像や雪の灯籠を作って、広場や街道、自宅
をデコレーションするお祭りです。
17 時頃から 10 時頃まで点灯し
ています。毎年レベルアップ！
ぜひ見に来てください。



川舟地区基本情報

平成 28 年 10 月 31 日現在

人口 416 人
世帯数 155 戸
65 歳以上人口 193 人
18 歳未満人口 31 人
高齢化率 46.39%
(65 歳以上人口比率)

川舟
今回の 1 枚
撮影者
高橋定雄



かわふねびと

vol.1

ごあいさつ

川舟区出身の皆さん、お元気ですか。

皆さんとは川舟区で現在も取り組んでいる過疎地域再生事業活動の
なかで、平成 26 年 1 月に「ふるさと交流会」を東京で開催、また、
3 月には旧川舟小学校での「雪まつり」には東京よりおいでいただき、
楽しく交流していただきました。

このたび、西和賀町で勤めている西和賀町ふるさと交流事業の一環
として「ふるさとだより」を発行することとなりました。

この発行を機に、皆さんとの交流をさらに深めることが出来ればと
思っております。



川舟区長
高橋 定雄

近況報告

川舟学区民ソフトボールフェスタ開催しました！

川舟学区民ソフトボールフェスタは、毎年お盆の時期 13 日
に、学区内の子どもからお年寄りまで幅広く交流を深めるこ
とを目的に、地域の若者有志が企画・運営し開催しているイ
ベントです。

川舟小学校は、平成 23 年 4 月の学校統合により廃校となり、
耐震化の問題により取り壊され、現在、校舎はありませんが、
その面影を偲びながら、川舟小学校のグラウンドを会場にソ
フトボールをみんなで楽しんでいます。

今回、首都圏等に在住している地域出身者「ふるさと応援団」
の皆さんに、ご案内をしたところ、4 名の方々に参加いただき
ました。これまで、ふるさと応援団の皆さんへは、地域イベ
ントの「川舟実践班雪まつり」、「雪あかり in にしわが 2016」
への参加を呼びかけ、交流を深めてきたところではありますが、
今回、夏のイベントへのご案内となりました。

当日は、晴天にも恵まれ、学区民 38 名、ふるさと応援団 4
名が参加し、思い思いにソフトボールを楽しみながら、汗を
流しました。その後は、スタッフが作った焼肉、焼きそばを
食べながら、それぞれ思い出話をするなど交流を深めました。

限られた時間ではありましたが、スポーツを通じ学区民や
地域出身者との交流を深める良い機会となりました。



	高下	川舟	丸志田	区全体
平成 28 年				
4 月				
5 月	● さなぶり休み	● さなぶり	● かたくり祭り ● さなぶり	5/5 ● クリーンアップ 西和賀への参加 ● 堰普請組合
6 月		かたくり祭りの反省会をかねて小旅行もします。今年は南三陸で美味しい海鮮。山形でさくらんぼ狩りをしたことも！	● さなぶり	6/5 ● 県道町道 草刈り作業（1 回目）
7 月	松森子踊りは 7 拍子で さんさのルーツとも。			7/31 ● ナメトコライン 草刈り作業
8 月	8/16 ● 盆踊り	8/15 ● 盆踊り	8/14 ● 盆踊り	8/5 ● 区内一斉クリーン作戦 8/7, 11 ● 県道町道 草刈り作業（2 回目）
9 月		子供たちの田植え踊りが披露されます。 3 日間連続で頑張って踊ります。	9/17 ● 山の神	9/11 ● 第 85 回川舟敬老会
10 月	● 収穫祭 ● そば打ち			
11 月			11/16 ● 収穫祭と雪囲い	11/20 ● 防災訓練（各公民館）
12 月				
平成 29 年				
1 月	1/1 ● 新年懇話会	1/1 ● 新年懇話会	1/1 ● 新年懇話会	● 区新年交賀会
2 月	2/11 ● 雪あかり	2/11 ● 雪あかり	2/11 ● 雪あかり	
3 月		3/5 ● 沢内教育振興会川舟実践班雪まつり		● 総会 下旬 ● 川舟区民大会
		旧学校区、若畑と合同で続いているお祭りです。 園児から 80 代の先輩まで 150 人程集まります。 お土産付き！		

これまでの川舟の取り組み

川舟地区は、川舟地区生活圏全体としての“地域づくり”への取り組みの充実、強化を図るため、「安心なくらしづくり計画策定事業」「ふるさと交流事業」「地元特産品開発事業」の 3 つの事業を、平成 25 年度から行なってきました。

安心なくらしづくり計画
策定事業

災害対応時、地域内での見守りや除雪支援体制など、地域での安全、安心な生活をおくるための地域計画を策定する取り組み。

岩手県立大学宮城好郎教授から助言頂きながら、8 回のワークショップを開催。話し合いながら「安心なくらしづくり計画」の策定に取り組みました。



平成 25 年 8 月から平成 26 年 9 月まで
ワークショップ開催

先進地の視察や、高齢者の方々を対象にした講演会も開催しました。



平成 25 年 12 月 3 日
NPO 法人「かわい元気社」視察の様子

ふるさと交流事業

地域出身者に地域の一員としての意識を高めてもらうため、地域イベントへの参加助成や、首都圏イベントを開催する取り組み。

首都圏在住の川舟地区出身者を対象に募集し、28 名の参加となった「ふるさと応援団」。東京都内で交流会を開催しました。



平成 26 年 1 月 25 日東京都渋谷区原宿にて

雪まつりに「ふるさと応援団」の皆さんをご招待！5 名の方が参加し、競技を通してお互いの交流を深めました。



平成 26 年 3 月 2 日雪まつり

地元特産品開発事業

地域の観光資源「カタクリ群生地」をイメージした地元特産品の開発によるイメージアップと、観光客誘致を目的とする取り組み。

一本漬けをメインに、カタクリをイメージした「かたくり漬け」など商品化に向けた協議と試作を重ねました。



開発にたずさわった「かたこの会」の皆さん

北上や東京の物産展や町内事業所で市場調査を行い、試作販売などを行いました。



市場調査の様子